



2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月5日

上場会社名 株式会社サンテック 上場取引所 東
 コード番号 1960 URL <http://www.suntec-sec.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八幡欣也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 船戸文英 TEL 03-3265-6181
 四半期報告書提出予定日 2021年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	18,709	△6.0	△135	—	177	447.9	86	—
2021年3月期第2四半期	19,900	△4.3	△122	—	32	△50.8	△341	—

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 286百万円 (—%) 2021年3月期第2四半期 △208百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	5.22	—
2021年3月期第2四半期	△20.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	42,884	30,614	71.1	1,868.40
2021年3月期	44,858	30,794	68.4	1,851.43

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 30,505百万円 2021年3月期 30,691百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	18.00	18.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	20.0	400	—	900	89.3	500	57.1	30.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期2Q	17,000,000株	2021年3月期	17,000,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	672,772株	2021年3月期	422,693株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期2Q	16,535,637株	2021年3月期2Q	16,703,486株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 四半期個別業績

(1) 2022年3月期第2四半期の個別業績 (2021年4月1日~2021年9月30日)

① 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	12,490	△11.8	△160	—	81	56.8	41	—
2021年3月期第2四半期	14,155	4.7	△85	—	52	—	△270	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	2.50	—
2021年3月期第2四半期	△16.20	—

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	35,843	28,173	78.6	1,725.56
2021年3月期	36,870	28,546	77.4	1,722.03

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 28,173百万円 2021年3月期 28,546百万円

(2) 個別業績予想

2022年3月期の個別業績予想 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	14.9	100	—	600	140.7	400	48.5	24.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(会計方針の変更)	10
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
3. その他	12
生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、第12次中期経営計画(2019年4月～2022年3月)の最終年を迎え、「信頼と企業ブランドの確立(Next Stage)を目指し、選ばれる会社への挑戦」に向けて、「お客さま等のニーズに応え受注拡大に繋げる営業力の強化」、「品質・安全の確保と生産性向上による施工力強化と利益の確保」、「企業の礎と将来を担う人材の確保と育成」、「ガバナンスの確保」の4項目を重点方針として取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、電力部門が大型送電線工事の受注もあり堅調に推移したものの、国内外ともに内線部門の新規工事案件の計画見直しがあり受注高は203億82百万円(前年同四半期比3.5%減)、海外拠点の一部で新型コロナウイルス感染拡大や軍事クーデターによる工事中断の影響があり売上高は187億9百万円(前年同四半期比6.0%減)となりました。

利益面では、原価改善により売上総利益が増加したものの新基幹システムの稼働によるソフトウェア償却費の計上により営業損失1億35百万円(前年同四半期は営業損失1億22百万円)、受取地代家賃が例年通りに推移し、為替差益61百万円の計上もあり経常利益1億77百万円(前年同四半期は経常利益32百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益86百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失3億41百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(日本)

当第2四半期連結累計期間の売上高は137億55百万円(前年同四半期比8.0%減)となり、営業利益は5億54百万円(前年同四半期は、営業利益5億6百万円)となりました。

(東南アジア)

当第2四半期連結累計期間の売上高は39億5百万円(前年同四半期比11.3%減)となり、営業利益は27百万円(前年同四半期は、営業損失37百万円)となりました。

(その他アジア)

当第2四半期連結累計期間の売上高は10億86百万円(前年同四半期比95.2%増)となり、営業損失は17百万円(前年同四半期は、営業損失38百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債および純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ19億73百万円減少し、428億84百万円となりました。主な要因は、現金預金8億68百万円の増加に対し、受取手形・完成工事未収入金等30億88百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ17億93百万円減少し、122億70百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等14億45百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億80百万円減少し、306億14百万円となりました。主な要因は、利益剰余金2億11百万円の減少などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、10億96百万円増加し、74億10百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、15億98百万円の収入(前年同四半期は、15億41百万円の収入)となりました。主な要因は、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益が1億79百万円となった他、売上債権の減少33億16百万円などにより資金が増加しましたが、仕入債務の減少12億52百万円などにより資金が減少したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、16百万円の収入(前年同四半期は、58百万円の収入)となりました。主な要因は、定期預金の払戻による収入2億88百万円により資金が増加しましたが、有形固定資産の取得による支出1億91百万円や無形固定資産の取得による支出43百万円、定期預金の預入による支出50百万円などにより資金が減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億86百万円の支出(前年同四半期は、5億61百万円の支出)となりました。主な要因は、短期借入金の減少1億83百万円や自己株式の取得による支出1億68百万円、配当金の支払額2億98百万円などにより資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の日本経済の見通しにつきましては、感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果により国内景気が持ち直していくことが期待されますが、国内外の感染症の動向による下振れリスクの高まりやアジア地域で高まる地政学リスクに十分注意する必要があります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、当第2四半期連結累計期間において利益改善しておりますが、手持ち工事の状況と海外を含めた不透明な経営環境を勘案し、2021年8月5日に発表しました業績予想から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,642,495	7,511,222
受取手形・完成工事未収入金等	15,719,458	12,630,977
電子記録債権	875,340	846,620
未成工事支出金	518,112	433,321
その他	1,480,318	1,875,347
貸倒引当金	△93,154	△97,276
流動資産合計	25,142,571	23,200,212
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,555,694	4,555,694
その他(純額)	2,580,968	2,625,996
有形固定資産合計	7,136,662	7,181,690
無形固定資産		
のれん	188,022	112,813
その他	1,140,263	1,043,268
無形固定資産合計	1,328,285	1,156,081
投資その他の資産		
投資有価証券	4,697,018	4,810,369
投資不動産(純額)	5,247,267	5,254,575
繰延税金資産	410,177	411,255
その他	948,465	921,847
貸倒引当金	△51,940	△51,300
投資その他の資産合計	11,250,988	11,346,748
固定資産合計	19,715,936	19,684,521
資産合計	44,858,507	42,884,733

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,006,913	4,561,212
電子記録債務	1,688,555	1,994,640
短期借入金	266,766	90,000
未払法人税等	173,591	75,793
未成工事受入金	2,285,896	2,390,884
完成工事補償引当金	17,000	17,000
工事損失引当金	338,410	332,628
賞与引当金	288,350	10,479
その他	1,288,848	1,036,159
流動負債合計	12,354,332	10,508,798
固定負債		
長期借入金	266,796	242,796
繰延税金負債	690,247	735,479
役員退職慰労引当金	6,001	6,721
執行役員退職慰労引当金	26,900	30,935
退職給付に係る負債	88,091	97,119
その他	631,445	648,657
固定負債合計	1,709,481	1,761,707
負債合計	14,063,814	12,270,506
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
利益剰余金	28,159,591	27,947,597
自己株式	△302,898	△471,700
株主資本合計	29,046,942	28,666,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,515,289	1,566,806
為替換算調整勘定	14,483	178,995
退職給付に係る調整累計額	114,977	93,763
その他の包括利益累計額合計	1,644,750	1,839,565
非支配株主持分	103,000	108,514
純資産合計	30,794,693	30,614,227
負債純資産合計	44,858,507	42,884,733

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	19,900,111	18,709,090
売上原価	17,902,127	16,503,347
売上総利益	1,997,983	2,205,742
販売費及び一般管理費	2,120,918	2,341,446
営業損失(△)	△122,934	△135,704
営業外収益		
受取利息	8,389	2,333
受取配当金	52,125	52,631
受取地代家賃	264,278	259,315
為替差益	—	61,183
その他	160,016	130,294
営業外収益合計	484,810	505,758
営業外費用		
支払利息	4,039	4,292
不動産賃貸費用	86,730	83,339
不正関連損失	134,090	—
為替差損	22,181	—
その他	82,354	104,465
営業外費用合計	329,396	192,097
経常利益	32,480	177,956
特別利益		
固定資産売却益	91	1,512
投資有価証券売却益	58,007	—
その他	0	—
特別利益合計	58,099	1,512
特別損失		
固定資産除却損	0	47
工事損失引当金繰入額	310,701	—
その他	2,792	—
特別損失合計	313,493	47
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△222,913	179,422
法人税等	118,672	88,030
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△341,586	91,391
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△94	4,992
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△341,491	86,398

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△341,586	91,391
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	256,430	51,516
為替換算調整勘定	△147,436	164,512
退職給付に係る調整額	23,860	△21,213
その他の包括利益合計	132,854	194,815
四半期包括利益	△208,731	286,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△209,616	286,769
非支配株主に係る四半期包括利益	884	△562

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△222,913	179,422
減価償却費	250,548	318,300
のれん償却額	75,208	75,208
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△41,725	663
工事損失引当金の増減額(△は減少)	296,898	△5,781
賞与引当金の増減額(△は減少)	△353,542	△277,871
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△290	720
執行役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,395	4,035
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,055	7,934
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	8,945	△9,353
受取利息及び受取配当金	△60,515	△54,965
支払利息	4,039	4,292
為替差損益(△は益)	△47,690	△20,481
持分法による投資損益(△は益)	17,976	15,414
投資有価証券売却損益(△は益)	△56,757	—
有形固定資産除却損	0	47
不正関連損失	134,090	—
売上債権の増減額(△は増加)	3,815,201	3,316,173
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△340,017	92,940
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,871,941	△1,252,957
未成工事受入金の増減額(△は減少)	979,203	36,062
その他の資産の増減額(△は増加)	△595,738	△485,034
その他の負債の増減額(△は減少)	895,139	△238,197
小計	1,882,780	1,706,573
利息及び配当金の受取額	60,515	54,965
利息の支払額	△4,039	△4,292
不正による支出	△134,090	—
法人税等の支払額	△264,113	△158,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,541,052	1,598,760
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△350,048	△191,595
有形固定資産の売却による収入	91	1,555
無形固定資産の取得による支出	△21,745	△43,050
投資有価証券の取得による支出	△4,505	△4,533
投資有価証券の売却による収入	80,165	—
投資不動産の取得による支出	△13,687	△3,835
定期預金の払戻による収入	689,740	288,464
定期預金の預入による支出	△270,284	△50,385
貸付けによる支出	△171	△14,537
貸付金の回収による収入	810	302
保険積立金の払戻による収入	1,265	33,505
その他の増減額(△は減少)	△53,401	117
投資活動によるキャッシュ・フロー	58,227	16,006

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,812	△183,943
長期借入金の返済による支出	△49,602	△24,000
リース債務の返済による支出	△8,946	△12,022
自己株式の売却による収入	—	19
自己株式の取得による支出	△104,733	△168,821
配当金の支払額	△401,283	△298,009
財務活動によるキャッシュ・フロー	△561,752	△686,777
現金及び現金同等物に係る換算差額	△69,604	168,736
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	967,923	1,096,726
現金及び現金同等物の期首残高	6,765,160	6,314,106
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,733,084	7,410,832

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

従来は、工事の進捗部分について成果の確実性が認められる場合には、工事進行基準によっておりましたが、財又はサービスに対する支配が顧客に一定の期間にわたり移転する場合には、財又はサービスを顧客に移転する履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。履行義務の充足に係る進捗度の測定は、各報告期間の期末日までに発生した工事原価が、予想される工事原価の合計に占める割合に基づいて行っております。なお、契約における取引開始日から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短い工事契約については代替的な取扱いを適用し、一定の期間にわたり収益を認識せず、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はなく、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、当該会計基準等の適用が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南 アジア	その他 アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,953,630	4,400,419	546,061	19,900,111	—	19,900,111
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,251	10,289	11,540	△11,540	—
計	14,953,630	4,401,670	556,351	19,911,652	△11,540	19,900,111
セグメント利益又は損失 (△)	506,798	△37,469	△38,970	430,358	△553,293	△122,934

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△553,293千円は、主として親会社管理部門に係る費用(配賦不能営業費用)であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア
(2) その他アジア : 中国、台湾、バングラデシュ

当第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南 アジア	その他 アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,755,525	3,905,919	1,047,645	18,709,090	—	18,709,090
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	38,428	38,428	△38,428	—
計	13,755,525	3,905,919	1,086,074	18,747,518	△38,428	18,709,090
セグメント利益又は損失 (△)	554,837	27,795	△17,162	565,470	△701,175	△135,704

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△701,175千円は、主として親会社管理部門に係る費用(配賦不能営業費用)であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア
(2) その他アジア : 中国、台湾、バングラデシュ

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 連結受注実績

(単位：千円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		対前年同四半期増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	15,412,633	72.9	12,345,934	60.6	△3,066,698	△19.9
電力工事	3,561,457	16.9	6,366,213	31.2	2,804,755	78.8
空調給排水工事	1,753,341	8.3	1,320,161	6.5	△433,179	△24.7
機器製作	399,251	1.9	350,434	1.7	△48,816	△12.2
合計	21,126,683	100.0	20,382,744	100.0	△743,939	△3.5

② 連結売上実績

(単位：千円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		対前年同四半期増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	11,771,586	59.2	11,220,908	60.0	△550,678	△4.7
電力工事	5,919,002	29.7	5,422,226	29.0	△496,775	△8.4
空調給排水工事	1,841,335	9.3	1,635,483	8.7	△205,852	△11.2
機器製作	368,187	1.8	430,471	2.3	62,284	16.9
合計	19,900,111	100.0	18,709,090	100.0	△1,191,021	△6.0